

九重町教育委員会学校訪問

九重町教育委員会は年に2回（前期・後期）の学校・公民館訪問を行なっています。これは、授業観察や学校・公民館運営等について意見交換することで課題や問題点を共有し、今後に向けたよりよい支援に資するために行なうものです。前期の訪問箇所は、東飯田小学校・野矢小学校・淮園小学校・東飯田公民館・野上公民館・南山田公民館の6箇所、6月29日（木）に実施しました。

下の写真は、東飯田小学校訪問時の様子です。東飯田小学校は“子どもが自ら”を大切にした実践をすすめており、児童が司会進行する司会型授業や学習規律を意識させた「あいさつオリンピック」の実践等を参観することができました。

真剣に学習する児童を見守る教育委員



司会を担当する児童です。この二人が授業を進めていきます。研究主任の話によれば、司会者の授業の進め方がレベルアップし、時間配分等も主体的に考え始めるようになったそうです。なお、教科によって司会者は代わります。



どのクラスも整理整頓が素晴らしい！



参観後、学校運営等の説明を受けました。



東飯田公民館でも熱心な意見交換会が行われました。



後期の訪問箇所は、飯田小学校・野上小学校・南山田小学校・みつばこども園の4箇所、11月30日（木）に実施しました。

ここでは、飯田小学校の様子を紹介します。飯田小学校は、元気いっぱい、やる気まんまん、優しさあふれる飯田っ子の育成を教育目標に掲げ、地域の良さを体験できる教育活動や児童の学力・学ぶ意欲の向上に向けたタブレット端末の効果的な活用方法を実践しています。落ち着いた教育環境の中、子どもたちは一生懸命に諸活動に取り組んでいました。

図形の角の勉強。5年生は集中していました。



児童の作品がきれいに掲示されていました。掲示物の直線が見事！



昨年度、九重町指定のICT機器の効果的な活用に関する研究発表会を終えています。引き続きタブレット端末を活用した授業実践・校内研究を行ない、効果的なあり方を広く町内の小中学校に紹介しています。（2年生：国語の授業です。）

校長室での意見交換会



みつばこども園での意見交流会の様子



こども園に隣接する「ここのえ子育て交流センター」にもお邪魔しました。とってもにぎやかでした。

